

●ストーマ看護外来の内容

1. ストーマや周囲皮膚の観察
2. 装具選択のアドバイス
3. 装具交換方法の指導
4. 合併症への対応
5. 日常生活の相談



ストーマ看護外来は個室です。
定期的な受診をおすすめします。



●受診方法

- ・予約制です。
- ・初診の方は紹介状が必要です。
- ・受診の際は使用している装具を必ずご持参ください。



外来診療棟にお越しの際は、東門からのアプローチが便利です。
(お車の方は、正門からのみの入構となります)

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学病院

TEL092-641-1151 (代表)

<http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>



この印刷物は石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソイインキを使用しています。
又印刷は、ISO14001認証取得工場にて印刷しています。



ストーマ看護外来

[ケアのご案内]

ストーマ看護外来では、ストーマ(人工肛門)のケアを専門の看護師(皮膚・排泄ケア認定看護師)が行っています。

ストーマを保有していても、より快適に生活を送ることができるようサポートします。

●受付時間 午前9:00—午後4:00
自動再来受付機は午前8:15—午後5:00

●初診・再診 月一金(予約制)

●休診日 土・日・祝日、年末年始

〈お問い合わせ先〉

電話はできるだけ14:00—16:30にお願いします。

092-642-5453・5479 (外科)

092-642-5302 (内科)

092-642-5615 (泌尿器科)

092-642-5409 (婦人科)

092-642-5578 (小児外科)

092-642-5597 (皮膚科)

● ストーマとは

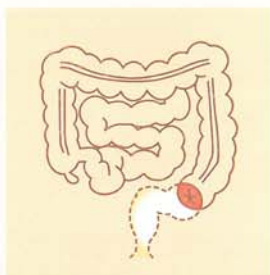
ストーマとは人工肛門のことです。がんなどで肛門や膀胱の摘出を行った場合に造られます。



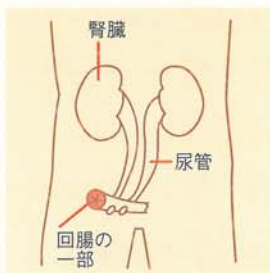
トラブルのないストーマ

● ストーマの種類について

ストーマには大きく分けて、消化管ストーマと尿路ストーマがあります。



消化管ストーマ



尿路ストーマ

● 合併症について

ストーマやストーマ周囲皮膚に症状が現れたら、ストーマ看護外来にご相談ください。

皮膚のびらん

排泄物による刺激などが原因で起こる皮膚障害です。痛みを伴い管理が困難となります。原因によって、製品の変更やケア方法を見直します。



偽上皮腫性肥厚

尿路ストーマの周りの皮膚が、尿による慢性的な刺激を受けて過形成した状態です。痛みを伴うこともあります。製品の変更やケア方法を見直します。



ストーマ旁(ほう)ヘルニア

ストーマが通る腹壁の部分で起こるヘルニアです。製品を変更したり、専用のベルトを使用し管理します。



肉芽

便の付着が原因です。ケア方法の見直しを行い、必要時に皮膚科を受診し、治療を行います。

